

芙蓉館日記

天保三年上

卅一

服部文庫

イ 17

2322

31



117
2322
31

天保三壬辰春正月吉

坐右日簿

上

服部文庫
117
2733
30

二十日 午時 山をわたりて山頂に到りて...
二十一日 申時 山頂に到りて...
二十二日 酉時 山頂に到りて...
二十三日 戌時 山頂に到りて...
二十四日 亥時 山頂に到りて...
二十五日 子時 山頂に到りて...
二十六日 丑時 山頂に到りて...
二十七日 寅時 山頂に到りて...
二十八日 卯時 山頂に到りて...
二十九日 辰時 山頂に到りて...
三十日 巳時 山頂に到りて...

二十日 申時 山頂に到りて...
二十一日 酉時 山頂に到りて...
二十二日 戌時 山頂に到りて...
二十三日 亥時 山頂に到りて...
二十四日 子時 山頂に到りて...
二十五日 丑時 山頂に到りて...
二十六日 寅時 山頂に到りて...
二十七日 卯時 山頂に到りて...
二十八日 辰時 山頂に到りて...
二十九日 巳時 山頂に到りて...
三十日 午時 山頂に到りて...

出石 乙亥 社日早時雨入秋早意とて秋去す
主人とて... 兼て夏を去る之を秋とて...
初... 山七... 保科... 秋去す

庚子 丙子 九月... 起見... 秋去す
主人... 兼て... 初... 山七... 保科...
秋去す

見... 丁丑 秋去す... 兼て... 初... 山七... 保科...
主人... 兼て... 初... 山七... 保科...
秋去す

天の御子と申すは、
快く思はれ、
御子の御名を、
御子の御名を、
御子の御名を、
御子の御名を、

二月 小建 壬午 星宿 辰
朝 己卯 辰宿 不齊 有風 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿

下 庚辰 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿

三月 辛巳 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿

四月 壬午 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿
辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿 辰宿

入道中其...

庚子 上野山向林林...

海社林...

己卯...

丙午...

辛丑...

壬寅...

癸卯...

甲辰...

乙巳...

丙午...

丁未...

戊申...

己酉...

庚戌...

辛亥...

壬子...

癸丑...

甲寅...

乙卯...

丙辰...

丁巳...

戊午...

己未...

庚申...

辛酉...

壬戌...

癸亥...

今離山子... 三月大 建甲辰 翌宿 七日清明節 穀雨 二月廿二日

朔日 戊申 餘... 主人... 此... 入... 高... 烈... 二十一日

後の... 二日

主人... 此... 其... 佳... 日... 付... 均... 左... 右...

今五十年... 陽明... 陽明... 陽明...

四

辛亥... 辛亥...

主人... 主人...

離今... 離今...

宋根譚

川をたぐる水政多向... 遊遊樓...
中... 遊遊樓...
... 遊遊樓...

十日... 遊遊樓...
... 遊遊樓...
... 遊遊樓...

三日... 遊遊樓...
... 遊遊樓...
... 遊遊樓...

改及若如也七十四

三言 庚辰 龍山是言子能口大冷寒一町遊也

主人欲種之... 八かきり... 互り... 古言...

龍山... 山美九... 山... 山... 山...

幸己... 山... 山... 山... 山...

主人... 山... 山... 山... 山...

幸... 山... 山... 山... 山...

主人... 山... 山... 山... 山...

不善... 山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山... 山...

外七

六言 癸未 龍山... 山... 山... 山...

主人... 山... 山... 山... 山...

山... 山... 山... 山... 山...

〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録

〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録

〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録

主人は古く不快の不快なり
 〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録

〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録
 〇江戸平太夫の江戸日録



左史子之婚不并也... 別説あり... 甲午... 乙未... 丙申... 丁酉... 戊戌... 己亥... 庚子... 辛丑... 壬寅... 癸卯... 甲辰... 乙巳... 丙午... 丁未... 戊申... 己酉... 庚戌... 辛亥... 壬子... 癸丑... 甲寅... 乙卯... 丙辰... 丁巳... 戊午... 己未... 庚申... 辛酉... 壬戌... 癸亥...

乙未... 丙申... 丁酉... 戊戌... 己亥... 庚子... 辛丑... 壬寅... 癸卯... 甲辰... 乙巳... 丙午... 丁未... 戊申... 己酉... 庚戌... 辛亥... 壬子... 癸丑... 甲寅... 乙卯... 丙辰... 丁巳... 戊午... 己未... 庚申... 辛酉... 壬戌... 癸亥...

一昨十五... 乙未... 丙申... 丁酉... 戊戌... 己亥... 庚子... 辛丑... 壬寅... 癸卯... 甲辰... 乙巳... 丙午... 丁未... 戊申... 己酉... 庚戌... 辛亥... 壬子... 癸丑... 甲寅... 乙卯... 丙辰... 丁巳... 戊午... 己未... 庚申... 辛酉... 壬戌... 癸亥...

Handwritten note on a slip of paper at the top of the right page.

○ 叔廣坊上... 甲辰... 主人... 米... 兼... 物... 之... 服... 本... 教... 良... 古... 可... 於...

○ 叔廣坊上... 甲辰... 主人... 米... 兼... 物... 之... 服... 本... 教... 良... 古... 可... 於...

有之... 大石... 成申

二日 成申 如...

主人... 佐竹...

○佐竹... 佐竹...

御披露に度し... 調令... 御披露に度し... 御披露に度し...
○五月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○六月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○七月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○八月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○九月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十一月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十二月... 御披露に度し... 御披露に度し...

御披露に度し... 御披露に度し... 御披露に度し...
○五月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○六月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○七月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○八月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○九月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十一月... 御披露に度し... 御披露に度し...
○十二月... 御披露に度し... 御披露に度し...

主人の使通馬の御小水口五右衛門様
面々の御事
○佐竹君の御事
○佐竹君の御事
○佐竹君の御事

○佐竹君の御事
○佐竹君の御事
○佐竹君の御事
○佐竹君の御事

東海公内務下義也、此河○左君友人土の○今中
小の事、
傷手、
友人、

己卯、
友人、
物、
老、
志、
記、
有、
其、
老、
不、

後、
刺、
小、
分、
掛、
一、
小、
山、
陽、

大、
文、
小、
友、
向、
大、

是年... 〇佐竹...

〇佐竹... 〇佐竹...

○佐竹の事は... 賦斗...
○八尾の... 舟...
○和國... 舟...
十... 乙酉...
主人... 舟...
井... 舟...
又... 舟...
○左... 舟...
○山... 舟...
○金... 舟...
○全... 舟...

外中

土... 雨...
主人... 舟...
○山... 舟...
○金... 舟...
○全... 舟...
○土... 舟...

武八下先以掛合至幼也者有之予揣其為良中其不字以
持于也○依竹之業之也○依竹之業之也○依竹之業之也
才より少く被泊去不業居りて之を多し美以字空也

○左五右時大位 小諸 徳也○如友之重也○如友之重也○如友之重也

○如友之重也○如友之重也○如友之重也○如友之重也○如友之重也

依竹之業之也
依竹之業之也
依竹之業之也

長子...
 押下 西...
 今日...
 友...
 通...
 服...

之...
 肺...
 胎...
 也...

西... 野...

兼...
 子...
 外...
 中...
 之...
 母...
 未...
 了...
 其...
 多...
 自...
 一...
 時...
 友...
 其...
 因...
 同...

近江府と在望をなする事は既りて、西内史に其音のりて
○今春南保已解軍をくゞり、明の物語も在望事無き○古坂
方面に在望の事あるを聞く○在望の事なきも、○在望
細かな入たるは、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望

○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望
○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望

○在望

○在望

○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望の事なきも、○在望

